

網走市とワカサギ

～北海道一のワカサギ漁獲地～

網走が誇る名物の一つ「ワカサギ」。冬の網走湖の氷上ワカサギ釣りは一大イベントであり、観光資源にもなっています。今回は、ワカサギの生態やおいしいワカサギ料理、そして網走湖の氷上ワカサギ釣りについてもご紹介します。

ワカサギの生態

網走でワカサギと言えば、網走湖の氷上ワカサギ釣りを思い浮かべる方も多いでしょう。網走湖のワカサギ漁は秋と冬に行われ、中でも冬は凍った湖に穴をあけ氷の下で網を引く氷下漁が行われており、冬の風物詩となっています。

ワカサギの原産地は日本海側は島根県以北、太平洋側は千葉県以北の湖や川、そして北海道各地の湖や川です。しかし、ワカサギは水温、塩分の適応範囲が広く、濁りにも強いため、全国各地の河川、湖沼、及びダム湖に移殖され繁殖しており、移殖地を含めると南は鹿児島県にまで広がっています。道内でも網走湖や濤沸湖から阿寒湖や洞爺湖などに移殖され、現地の新たな漁業資源となっています。

ワカサギは本来、河川でふ化した後に海で成長し、再び産卵のために河川に上る魚（遡河回遊魚）ですが、湖のなかだけで一生を過ごす個体もいます。多くはふ化後1年で体長10cmほどになり、成熟、産卵後に死にますが、湖によっては2年目、3年目まで生きる個体もあります。ワカサギの成長には生息密度が関係しており、密度が高いと成長が遅くなり、体が小さくなる傾向があります。

ワカサギとチカ

ワカサギとチカはほぼ同じものと考えられるでしょう。ワカサギ釣りのことを「ワカサギ釣り」と表現する方もいます。両者は厳密には違う魚種ですが、とてもよく似ており、違いを知らない人と完全に見分けることは難しいです。ワカサギに比べチカは体長が大きいほか、チカは淡水には入らないため、湖にいる魚はすべてワカサギです。この他、両者は背びれと腹びれの位置が違い、ワカサギは背びれの起点より腹びれの起点が前なのに対し、チカは背びれの起点の方が前のため、このことから見分けは可能です（それでも難しい?）。



ワカサギ料理

ワカサギの天ぷら

ワカサギと言えば定番の天ぷら！氷上ワカサギ釣りでも携帯コンロで調理することができます。

ワカサギの南蛮漬け

ワカサギの唐揚げをさっぱりとした南蛮酢で！

ワカサギの佃煮

ワカサギを甘じょっぱい佃煮にさせていただきます！



ワカサギ釣り

網走湖で毎年開催される氷上ワカサギ釣りで。今シーズンは2023年1月5日（木）開始予定！詳しくは網走市観光協会のホームページ等をご確認ください。



網走市観光協会

TEL 0152-44-5849

ワカサギ釣り会場

TEL 0152-48-2289

※開催期間中のみ

復刻

「道の駅」紹介 Vol.9

網走信用金庫の営業エリアの道の駅をご紹介します。
当コーナーは2017年12月号(Vol.8)以来、5年ぶりの登場です！

ぐるっとパノラマ美幌峠
2022年4月リニューアル

76番



熊笹ジェラート

もちろん、従来の人気商品である揚げいもも好評販売中です。新しくなった道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠。ぜひ一度お立ち寄りください。

道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠は、その名の通り美幌峠の頂上に位置する道の駅で、釧路・北見を結ぶ国道243号上の阿寒摩周国立公園内にあり、日本屈指のカルデラ湖「屈斜路湖」を一望できます。国土交通省より毎年発表される北海道道の駅「ランキング景観部門」では6年連続1位を獲得したことがあります。そんな道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠は2022年4月にリニューアルしました。人気商品である熊笹ソフトクリームは、熊笹ジェラートへと生まれ変わりました。また、新たにベーカリーショップ「小麦の奴隷」が誕生しました。名物のザックザクカレーパンは2021年のカレーパングランプリ東日本揚げカレーパン部門で金賞を受賞。同道の駅でも連日大人気であり、お昼に完売する日もあります。



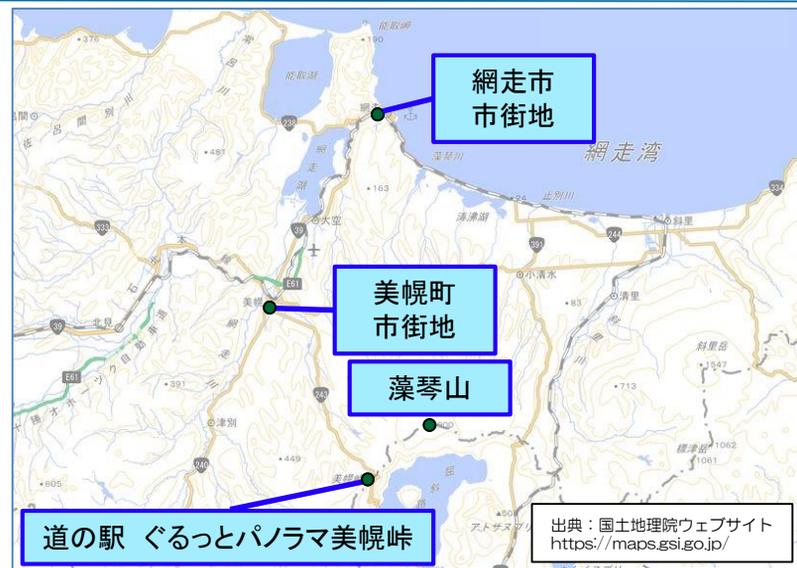
ザックザクカレーパン



揚げいも



道の駅からの眺め



網走市市街地

美幌町市街地

藻琴山

道の駅 ぐるっとパノラマ美幌峠

出典：国土地理院ウェブサイト
<https://maps.gsi.go.jp/>



道の駅 ぐるっとパノラマ美幌峠

所在地 北海道網走郡美幌町字古梅
電話番号 0152-77-6001
営業時間 4月下旬～10月 9:00～18:00
11月～4月下旬 9:00～17:00
※発行日時点の情報になります。

編集後記

今回は道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」のリニューアルに合わせ、5年ぶりに道の駅コーナーを復刻しており、地域の扉が少しずつ歴史のあるものになっていると感じます。編集者も当時と入れ替わっており、別な視点での記述を心掛けました。当時の記事は当庫ウェブサイトで見ることができますので、両者を照らし合わせてお読みいただくとさらに楽しめるかもしれません。

また、コロナ禍ながら少しずつイベントを再開する動きもあり、網走の冬のイベント「網走湖水上周り」「あばしりオホーツク流水まつり」「オホーツク屋台村」もご紹介しました。それぞれの団体が懸命に準備を進めており、無事に開催されることを願ってやみません。早く平時に戻って、気兼ねなく祭りを楽しめるようになるといいですね。

新企画

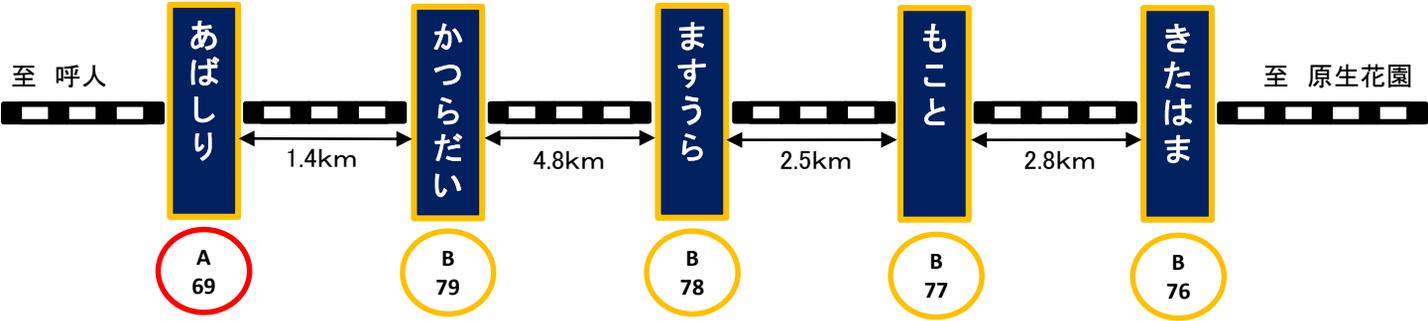
地元の駅をご紹介します。1回目は
釧網本線の網走駅～北浜駅です。

ちいきのえき 地域の駅

Vol. 1

● Chiikinoeki ●

網走 Abashiri 信金 Shinkin



① 網走駅

2022年、網走駅は開業110周年を迎えました。旭川市の新旭川駅から北見駅を経て網走駅を結ぶ石北本線と、釧路市の東釧路駅と網走駅を結ぶ釧網本線の終点であり、複数の路線が乗入れ乗り換えをする「最北の駅」でもあります。かつては中湧別駅から当駅までを結ぶ湧網線も運行していました。

網走駅の看板が縦書きなのは、網走刑務所で刑期を終えた人たちが横道にそれないようにまっすぐ生きてほしいとの願いが込められていると言われています。

② 桂台駅・鱒浦駅

網走駅を出ると市街地を横切り、桂台駅に到着します。桂台駅は網走市役所の最寄り駅であり、また付近に高校もあることから学生の利用も見られます。

桂台駅を出るとトンネルを通過し、海岸線に出ます。ここから知床斜里駅まではオホーツク海の沿岸を通るため、冬季は流氷を見ることもできます。海岸線をしばらく進むと鱒浦駅に到着します。鱒浦駅は2015年に改築しており、比較的新しい建物です。周辺には漁港があり、丘を登ると住宅地が広がります。

③ 藻琴駅・北浜駅

藻琴駅から先では、駅舎の事務室を改装し喫茶店やレストランとして営業する駅があり、藻琴駅もその一つです。藻琴駅から東藻琴方面には、かつて軽便鉄道が通っており、藻琴駅の喫茶店は店名を「ロッコ」としています。

藻琴駅の次は北浜駅です。北浜駅はオホーツク海に最も近い駅と謳われ、オホーツク海や知床連山を見渡せるよう駅舎の横に展望台が設置されています。北浜駅から先は小清水町に入り、原生花園駅へと向かいます。



網走駅、桂台駅



鱒浦駅～北浜駅



北浜駅

出典：国土地理院ウェブサイト
<https://maps.gsi.go.jp/>

出典：国土地理院ウェブサイト
<https://maps.gsi.go.jp/>

最新のご当地グルメをご紹介します！

① 網走空上げ（網走市）

航空自衛隊は全国の各基地の食堂で、地域の特産を使った個性豊かな唐揚げを提供しており、これらを「空自空上げ」としてPRしています。「空上げ」には「空自全体でより上を目指す」との思いが込められています。

2022年7月、航空自衛隊網走分屯基地空上げ（網走空上げ）が同基地の食堂で人気を集めており、網走商工会議所と提携を結んだ上でレシピを提供し、本格的にPRや広報活動に取り組みとしています。

網走空上げは、網走産鶏肉としょうゆこうじ、北見産のタマネギなど地元食材を使用。しょうゆこうじの風味が効き、やわらかくてジューシーな味わいとなっています。



② なんだこりゃステイック（小清水町）

JR浜小清水駅に併設する道の駅「ほなやか小清水」の軽食コーナーでは、オホーツク産の魚介類と小清水野菜を積極的に使ったメニューを提供しています。なかでも人気があるのが、1日100本近く売れることもある「なんだこりゃステイック」です。

流水街道に面した網走、小清水、斜里の3つの町の名物を一緒にというアイデアから生まれたご当地グルメで、ステイックには知床タコの柔らか煮と網走発祥のすり身の天ぷら、そして小清水産ジャガイモの揚げ芋がささっています。見た目のインパクトに思わず「なんだこりゃ」と口にしてしまう方も多いです。それぞれが違った味わいで、食べ応えのあるおすすめ商品です。



地域のイベント情報

コロナ禍は続きますが、少しずつ当地域のイベントが復活しつつあり、ここでは冬のイベント情報をご紹介します。

当コーナーは2019年12月号（Vol.16）以来、3年ぶりの登場です！

※今後の情勢次第では内容や開催場所の変更・中止の可能性がありますので、各所ウェブサイト等で最新情報をご確認ください。

第58回あばしりオホーツク流氷まつり

2023年2月11日（土）～2月12日（日）

第21回オホーツク屋台村

2023年2月10日（金）～2月12日（日）

【開催場所】

<あばしりオホーツク流氷まつり> <オホーツク屋台村>
エコセンター2000特設会場 網走市南4条商店街「アパート4」他

【イベント内容】

網走の冬の大イベントが帰ってきます！流氷まつりでは氷像や雪像の展示の他、各種ステージイベントで会場を盛り上げます。体が冷えた時には屋台村で、市内の飲食店自慢のあったかい料理で暖まりましょう！

【問い合わせ先】

<あばしりオホーツク流氷まつり>
網走市観光課 TEL: (0152) 44-6111(代表)
URL: <https://www.city.abashiri.hokkaido.jp>

<オホーツク屋台村>
網走商工会議所 TEL: (0152) 43-3031
URL: <https://www.a-cci.or.jp>



あばしりオホーツク流氷まつり



オホーツク屋台村